

広報委員会 2024 年 12 月 13 日

シリーズ「エスペラントの今」第 30 号

エスペラントの現状を様々な面からご紹介するシリーズの第 30 回目をお届けいたします。ご質問、取材問い合わせ等は、当協会広報委員会までお願いします。

■109 回目の世界エスペラント大会

～2024 年は初めてのアフリカ開催～

毎年 1 回、7～8 月の時期に約 1 週間の日程で開催されている「世界エスペラント大会」^[1]。国際語エスペラントの学習者や話者など、いわゆるエスペランティストと呼ばれる人々が一堂に集まるイベントです。1905 年に第 1 回がフランスで開催されて以来、今年で 109 回目になりました。

今年の開催地はタンザニアでした。キリマンジャロから程近い高原都市アルーシャで、2024 年 8 月 3 日～10 日の日程で開催されました。^[2]

アフリカの形をした今大会のロゴ。キリンのシルエットの鼻先付近が今回の開催地アルーシャです。

今回は、この大会に参加した広報委員会・南波文晴さんの参加体験記を紹介します。



アフリカの仲間たち

エスペランティストが世界中から集まり、共に学び、遊び、議論し、親睦を深める一週間。開催地は毎年異なりますが、2022 年はカナダのモントリオール、2023 年はイタリアのトリノなど、これまでは欧米諸国で開催されることが多い大会でした（日本では 2007 年に横浜で開催）。今年は初めてのアフリカ開催です。欧米やアジアのエスペランティストにとっては、アフリカの仲間たちと出会って交流する機会は、これまで多いとは言えませんでした。どのような大会になるか、多くの参加者が期待と不安を抱きつつ、タンザニアに集まりました。

開会式は、実際にアフリカの人々がとても多い式典になりました。地元タンザニアの人たちはもちろん、近隣のアフリカ諸国からも、たくさんの参加者が集まりました。

欧米やアジアなど世界各地からも、多くの人たちが参加しました。東アジアの人たちにとっては、アフリカはとても遠い地に感じますが、日本から 30 人、韓国から 28 人、中国から 32 人（いずれも参加申込者数。大会全体では 66 か国 845 人）など、多くの参加者が、このアルーシャの国際会議場に集まりました。



マサイ族の青年たちと

サファリで動物たちに出会う

世界大会では、期間中は毎日、各種の観光プログラム(エクスクルソ ekskurso) が開催されます。セミナーや会議に参加する合間に、好きなエクスクルソに参加して楽しむのも、大会の魅力のひとつです。

今年はタンザニアでの開催とあって、さまざまなコースのサファリツアーがエクスクルソとして企画されました。国際会議場前に朝集合し、地元旅行会社のサファリカーに分乗して出発。現地ガイドの英語の説明を、エスペ란ティストの添乗員(大会スタッフ)がエスペラント語に翻訳してくれるので安心です。公園エリアに入るとサファリカーの屋根が開き、みんなで動物を探し始めます。ゾウやシマウマなど、さまざまな動物が群れている様子を見て、写真をたくさん撮りました。サファリだけでなく、キリマンジャロ山への登山や、ザンジバル島(タンザニア沖合のインド洋に浮かぶ島)のツアーなど、タンザニアならではの体験ができるエクスクルソも多く開催されました。



サファリカーからゾウ(elefanto)を観察する

エスペラントで学び、遊び、人生を楽しむ

世界エスペラント大会について説明すると、しばしば「何を競うのですか？」と質問されます。確かに一部にはコンテストのような行事もありますが、基本的には、世界エスペラント大会は何かを競う場ではありません。

大会期間中、セミナーも講演会も、文化紹介イベントも晩餐会も、そしてエクスクルソも、基本すべてエスペラント語で行われます。世界中の友達や仲間と一緒に、エスペラント語を実践的に使う場所でもあるのです。

時には真面目に勉強し、現地文化に触れて考え、そして一方ではゾウ(elefanto)やシマウマ(zebro)をこの目で見て感動し、ビーチリゾートではボートにエスペラント旗(Verda Flago)を掲げて歓声をあげる…。「エスペラント語を覚えて良かった」と実感できた日々でした。

来年(2025年7月)の世界大会はチェコのブルノで開催予定です。エスペラント語に興味がある方は、ぜひ来年の大会参加を目指して学習を始めてみてください。■



参考

[1] 世界エスペラント大会 <<https://ja.wikipedia.org/wiki/世界エスペラント大会>>

[2] https://www.facebook.com/story.php/?story_fbid=1402087634066195&id=100027949165009